

2023年度 妻ヶ丘幼稚園 2学期園内自己評価

こあらぐみ・ひよこグループ

—2学期目標—

- ◎保育者に見守られながら、身の回りの事を自分でしようとする。
- ◎保育者や友だちとの関わりを楽しみ、様々なことを共有しながら気持ちを深める。

—活動内容—

もういいよ～【身支度】

(健康な心と体、自立心、協同性、道徳性・規範意識の芽生え)

- ・トイレに行く際の衣服の着脱が一人で出来るようになってきた。
- ・戸外に行く際の身支度(帽子、靴下、靴の着脱)も日々の繰り返しの中、上手になってきた。
- ・上手になることで早く身支度が終わり、周りにも目が向くようになる。困っている友達に、『こうだよ』と教えたり手伝う姿も見られた。
- ・保育者の『もういいかい?』の声掛けに、準備の出来た子が『もういいよ。』と応え、友達とそのやり取りを繰り返し楽しんで待っていた。



みてみて♪できたよ♪【三輪車、パズル】

(健康な心と体、自立心、共同性、道徳性・規範意識の芽生え、数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚、言葉による伝え合い)

- ・運動会を機に、かけっこなど体を動かして遊ぶ姿がよく見られるようになる。
- ・2学期より三輪車を出したところ、すぐに興味を示した Aくん Tくん。2人を見て、他の子ども達も興味を持ち始める。ひたすら練習し、『みてみて～』と嬉しそうに漕ぐ姿が見られた。
- ・友達と声を掛け合って一緒に楽しんだりもしている。
- ・数が限られている為、順番を守る、貸してあげるなど思いやりを持つ大切さに気付けるようになってきた。
- ・時々トラブルはあるが、『貸して』『いいよ』と互いに思いを伝えられるようになってきた。
- ・室内では、パズル好きの Jくんの影響からクラス全体がパズルブームになる。
1人で最後まで挑戦する子もいて、『できたよ』と喜んでいる。



—2学期の反省—

- ・1学期に引き続き、戸外遊びを多く取り入れたことで、体を使って遊ぶ姿がよく見られた。
- ・毎日の繰り返しの中で、身の回りの事を保育者の声掛けでできるようになり、出来たという自信にも繋がってきた。
- ・友達存在を意識するようになり、自ら関わっていく姿が増えてきた。と同時に、それぞれの思いがぶつかり合うこともあった。
- ・9月から入園の子どもが多かったので、全員一斉でのトイレトレーニングは11月から行った。排尿の感覚が少しずつかめるようになり、パンツが濡れなかったのを喜ぶ姿が見られるようになったが、これからは寒さが増すためもう少し早い段階で始めた方が良かった。

—3学期の目標—

- ・友達との関わりも増えてきたので、簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- ・環境を整え、様々な遊びを充実させる。
- ・引き続き、個々に合わせたトイレトレーニングも行い、次年度への自信に繋げていく。